

■ 形式

SP-510  
510V

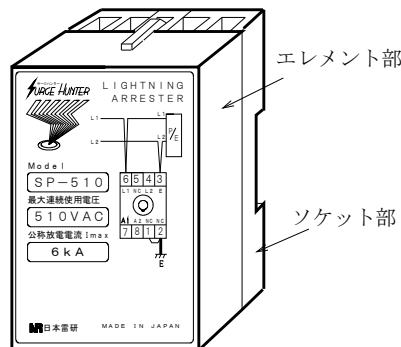
■ 用途

警報用スピーカーおよび増幅器

■ 性能

最大連続使用電圧 $U_c$	AC 510V以下	
動作開始電圧	線間	820V (738-902) $V_{1mA}$
	線接地間	820V (738-902) $V_{1mA}$
電圧防護レベル (制限電圧) $U_p$	線間	1355V以下 (8/20 $\mu$ s) $V_{50A}$
	線接地間	1355V以下 (8/20 $\mu$ s) $V_{50A}$
最大放電電流 $I_{max}$	6kA (8/20 $\mu$ s) 1線当たり	

本器はスピーカーのケーブルに生じた誘導雷サージを吸収し、スピーカーや増幅器を保護する避雷器です。温度ヒューズを内蔵し、万一エレメント短絡時の事故を防止するように考慮しています。



■ 対応規格

JIS C 5381-21 C2、D1  
RoHS指令適合

■ 特長

- ・使用温度範囲が広い
- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い
- ・DINレール取り付け可能です。
- ・省スペースしかも軽量です。
- ・信号を切らずにエレメントのメンテナンスができます。

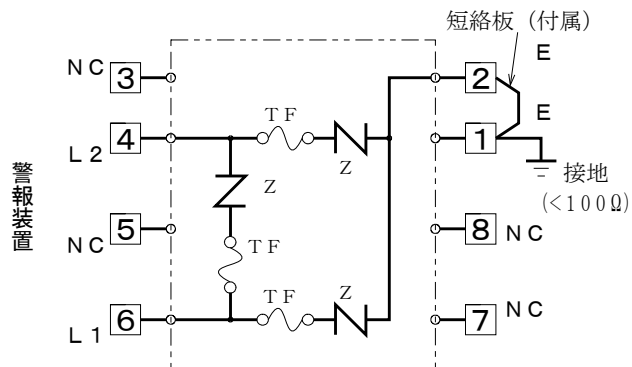
■ 設置仕様

使用温度範囲：-40～+85℃  
使用湿度範囲：5～90%RH以下（結露しないこと）  
取付：直取付けまたはDINレール取付け（35mm巾）  
寸法：W50×H80×D50  
重量：約220g  
ハウジング材質：黒色、耐熱型ABS樹脂

■ ソケット仕様（標準付属品）

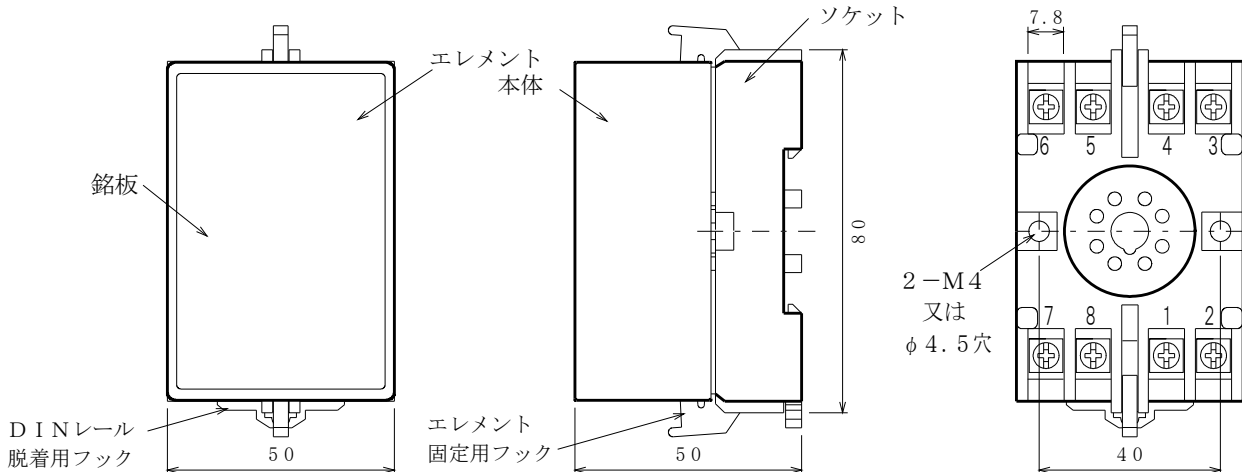
形式：8PFA  
構造：プラグイン構造  
材質：黒色、PBT樹脂  
接続方式：M3.5ねじ端子接続  
端子ねじ材質：鉄にクロメート

■ ブロック図

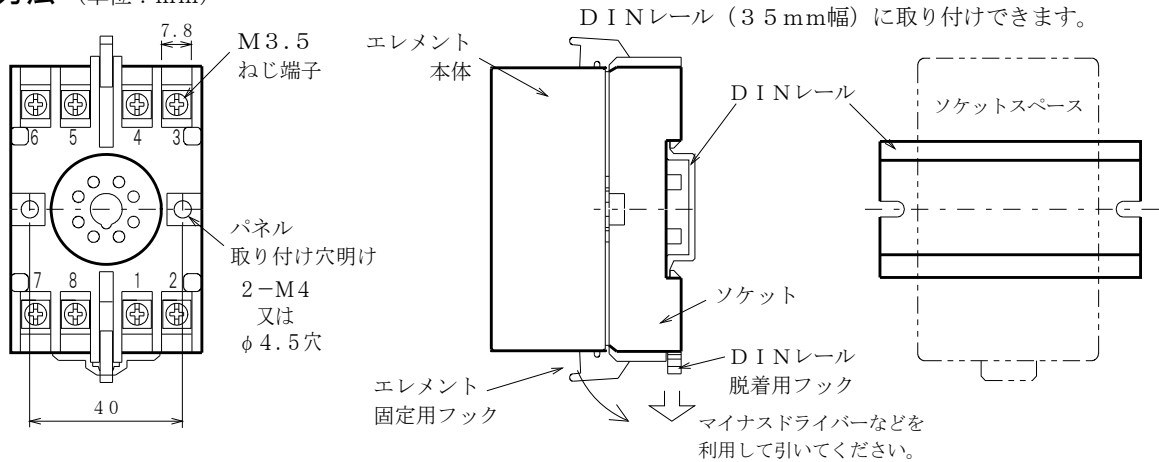


Z：酸化亜鉛素子      TF：温度ヒューズ 98℃  
L1, L2：ライン符号      E：接地端子（D種接地）      NC：接続不要

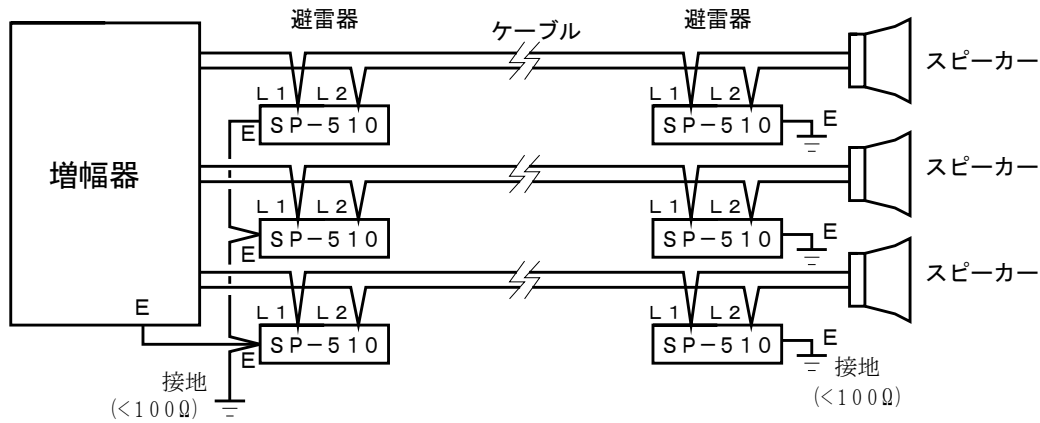
■ 外形寸法図（単位：mm）



■ 取付方法 (単位: mm)



■ 接続例



避雷器は増幅器及びスピーカーの両側に設置することをお奨めします。

■ 使用上の注意事項

- 1) 定格以上の継続的過電流に対する防護はラインと接地間の温度ヒューズを溶断させます。また、劣化時の発熱に対しても警報回路を形成しています。ただし、ヒューズ溶断の場合は他の素子も劣化となっていますので、エレメント部を良品と交換して頂くことになります。
- 2) スピーカー側で収納箱使用の再、直射日光による庫内の温度上昇も考慮願います。
- 3) 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の上承を得てエレメント部をとりはずしてください。
- 4) 接地はD種 ( $100\Omega$ 以下) にて必ずおこなってください。ケーブルのサイズは $2\text{mm}^2$  以上を推奨します。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後の年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。